

## 【モリーウルトラレッドEP】 シェファーズ

いま話題のクリアーな赤色透明・極圧・耐熱・耐水性グリス

1. 増ちょう剤：アルミニウムコンプレックスグリス
2. 特徴：細かい網目構造が、強靱で滑らかなグリスを実現
3. 使用温度範囲：-29～177
4. 用途：製紙・鉱山・建設・過酷な条件の潤滑に最適
5. 荷姿：80g ジャバラ、400g ジャバラ、18kg 缶



### 「高崎物語」20

夜行列車が広島駅に着いたのは、夜明け前の暗い時刻だった。降り立った街は、まだ静かに眠っていた。つい先ほどまで喧騒の中にあった繁華街にも人通りはなく、ただネオンサインに彩られた映画館の大きな看板だけが異彩を放っていた。

その中に、映画「ウエストサイド物語」の中でジョージ・チャキリスが、細身の体から足を高く上げているシーンの絵があった。

わたしも映画のワンシーンを思い出しながら、その映画館の前で空に足を上げて指をパチンと鳴らしてみた。観客がいなかったお陰で、和製ジョージ・チャキリスになりきって踊っている自分の姿があった。

伯父たちの住む町に向かって川沿いの道を歩いていると、真夏の太陽が大きな姿を現した。コンクリートが落ちむき出しになった鉄筋の原爆ドームが、朝の光に照らされて長い陰を川面

に落としていた。

伯父の家に着いたのは、多分六時頃だったと思う。瀬戸内海から吹いてくる潮風の匂いが、故郷の四倉の海を思い出させていた。

伯父も伯母も、そして従姉弟の二人もわたしを暖かく歓迎してくれた。従姉弟の邦子は、わたしと同じ年で東京の短大生だが夏休みで帰省していた。弟の幸一は地元の高校生だった。

うだるような暑さの中、伯母は姉弟を連れてわたしを山陽の名所旧跡に案内してくれた。

原爆記念館を見学し、噴水の前でカメラのファインダー越しに見る邦子は、人生の花のように瑞々しくきれいだった。

五つの太鼓を連ねたような岩国の錦帯橋は、歩きづらかったが渡ることによって周りの景色もまた違って見えた。伯母は、最後に安芸の宮島を案内してくれた。とても印象に残る山陽の遺産だ。やさしかった伯父も伯母も今はいない。みんな、ありがとう。

### 『九州・山陽の旅』

## あとがき



いま、朝日を浴びながらこのニュースを書いています。窓越しの大きな家が、寂しそうに建っています。そう、今は誰も住んでいないのです。

わたしが小学生の頃は、前の敷地には7世帯・35人の人たちが住んでいました。とても賑やかで活気にあふれ、何よりも子供の元気な声が聞こえていました。さて、今日は会社に可愛い孫がやってくる日です。 写真：秋明菊